

岐阜市地域公共交通利便増進実施計画(概要)

- 岐阜市では、岐阜駅周辺エリアから岐阜公園エリアにおいては公共サービスの充実した「センターゾーン」と位置づけ、市郊外地域からの公共交通でのアクセス性向上が求められている。
- 岐阜市立地適正化計画の居住誘導区域への着実な誘導が図られている地区があり、立地適正化計画と連動した幹線系統の強化が必要となっている。
- 路線の再編によって「センターゾーン」へのアクセス性向上や、まちづくりと連動した公共交通サービスの最適化を図る。

事業の内容

①路線の再編

- ・茜部福光線
茜部三田洞線を再編し、岐阜駅南側（茜部地域等）から岐阜駅、金華橋通りを經由し、福光町、八代公園を結ぶ路線へ変更
- ・三田洞線
茜部三田洞線の再編と併せて、自動車学校や高校通学需要対応のため、JR岐阜駅と三田洞団地を結ぶ運行経路を新設
- ・西郷線
JR岐阜駅から大縄場大橋を經由し、尻毛橋、岐阜特別支援学校、本巣公民館を結ぶ路線へ変更

②再編と併せて行う事業

「バスまちば」の拡充・機能強化、路線バス等のリアルタイム運行情報の発信等

事業の効果

- 岐阜駅南側（柳津地域、鶉地域、茜部地域）からセンターゾーンの公共施設へのアクセス性が向上
- 朝・夕ピーク時におけるJR岐阜と三田洞自動車学校口や岐阜城北高校への運行を増便し、利便性が向上
- 居住誘導区域である島地域において、岐阜駅へのアクセス性が向上
- バスマちば設置によるバス待ち環境の向上、バス利用者へのリアルタイム運行情報の提供による、乗車や乗継の利便性が向上

再編後路線図

